(3月の野菜の見通し)

区分	ルス地 U) 入荷量(t)			キロ当たり単価(円)			山形県産前年実績		コメント
品目	前年実績	前年比 見込 (%)	5ヵ年平均	前年実績	前年比 見込 (%)	5ヵ年平 均	前年入荷 量(t)	前年占有率(%)	
だいこん	12,123	100	12,291	86	93	91	1	0.0	神奈川、千葉産中心の入荷で全体の9割を占める。神奈川産は3月20日頃まではピークが続き、下旬以降は減り気味に推移。3月の入荷量は前年並みを見込んでいる。千葉産は肥大も良く、階級は2L、L中心。入荷も順調と見込まれる。全体の入荷量は前年並、価格は前年を下回る見込み。
にんじん	6,830	103	7,638	189	69	135	-	-	千葉、徳島産中心の入荷で7割を占める。千葉産は3月も秋冬にんじんの出荷となるが、肥大が悪く、入荷量は前年の90%程度と見込まれる。徳島産は3月上旬から始まり、中旬から本格化しする。量的にも増加し、肥大良く、階級は販売しやすいM、Lが中心。全体の入荷量は千葉の減少分を徳島産がカバーし前年を上回り、価格は高値だった前年を大きく下回る見込み。
はくさい	6,891	98	7,790	111	81	83	85	-	茨城、兵庫産中心の入荷で全体の8割を占める。茨城産は例年に比べ若干小さ目となっているが品質は良好。3月の入荷量は前年を下回る見込み。兵庫産は2月中旬のピーク以降減少気味に推移している。品質は良好で3月は平年並の入荷見込み。全体の入荷量は前年を下回り、価格は前年を大幅に下回る見込み。
ほうれんそう	1,912	98	1,828	289	104	357	2	0.0	群馬、埼玉中心とする関東産が市況を リードする。群馬産はハウス物が前倒し の出荷となっているため、3月は品薄と なり入荷量は前年をやや下回る見込 み。埼玉産はトンネル栽培が中心となり、品質も良好。量的にも前年並みの見 込み。全体の入荷量は前年をやや下回り、価格は前年を上回る見込み。
キャベツ類	15,244	100	15,305	104	82	99	-	-	愛知、神奈川産中心の入荷で全体の約8割を占める。愛知産は春系と冬系が半々の入荷となる。肥大良〈6・8玉中心。入荷量は前年並みの見込み。神奈川産は出荷が前進したため、3月出荷分が減少。入荷は平年を下回る見込み。全体の入荷量は前年並、価格は前年を下回る見込み。
ねぎ	4,320	105	4,746	381	46	255	23	0.0	千葉、埼玉産中心の入荷で全体の7割を占める。千葉産は2月同様秋冬ねぎのピークとなり、潤沢な入荷が予想される。埼玉産も順調な出荷が続いており、平年を上回る見込み。全体の入荷量は前年を上回り、価格は高値だった前年を大幅に下回る見込み。

(3月の野菜の見通し)

(3月の野来の	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,			キロ当たり単価(円)			山形県産前年実績		コメント
品目	前年実績	前年比 見込 (%)	5ヵ年平均	前年実績	前年比 見込 (%)	5ヵ年平 均	前年入荷 量(t)	前年占有 率(%)	
レタス類	8,231	100	7,653	179	95	195	-	-	茨城、静岡、香川産中心の入荷で約7割を占める。茨城産は肥大順調で品質も良好。作付けは前年並みで入荷も前年並みの見込み。静岡産は3月上旬までがピーク。その後は徐々に減少しながら推移。入荷量は平年並の見込み。香川産は3月中旬から入荷量が増え、3月としては平年を上回る見込み。全体の入荷量は前年並、価格は前年を下回る見込み。
きゅうり	6,530	98	6,492	273	99	286	·	-	埼玉、千葉、群馬産中心の入荷で約6割を占める。埼玉産は生育順調。出荷は3月に入ると本格化し、潤沢な入荷が見込まれる。千葉産も安定した出荷が続いており、3月も同様なペースでの入荷見込み。群馬産は3月中旬からが本格的な入荷となる。入荷量は前年並みの見込み。全体の入荷量は成り疲れから平年を割り込む産地があることから前年を下回り、価格は前年をやや下回る見込み。
なす	2,382	105	2,500	377	86	372	-	-	高知、福岡産中心の入荷で全体の約8割を占める。高知産は樹のバランス良く、出荷量は2月を上回る見込み。福岡産は上旬は少なく、中旬以降に増加する見込み。3月としては平年並みの入荷見込み。全体の入荷量は前年を上回り、価格は前年を下回る見込み。
トイト	6,065	101	5,985	365	96	389	-		福岡などの暖地産に続き愛知、栃木、 千葉などの関東産が市況をリードする。 福岡産は4段果房の収穫。着果・生育と も順調で潤沢な入荷が見込まれる。愛 知産も潤沢な入荷となり、3月は日量 4,000~5,000ケースの入荷見込 み。全体の入荷量は前年をやや上回 り、価格は前年を下回る見込み。
ピーマン	1,916	95	1,899	518	97	538	-	-	茨城、宮崎、高知産中心で全体の約9割を占める。茨城産は定植時期が遅れたため、生産量が平年並みに回復するのは3月後半になる見込み。宮崎産は着果も問題なく、3月は平年並みの入荷見込み。高知産は3月中旬から入荷量が増え、3月としては平年並みの入荷見込み。全体の入荷量は前年を下回り、価格も平年を下回る見込み。
ばれいしょ	9,988	95	8,433	102	118	127	-	-	北海道産中心の入荷で市況をリードする。北海道産の在庫は平年並で、豊作だった前年より少ない。出荷は3月でほぼ切りあがり、入荷は前年を下回る見込み。全体の入荷量は前年を下回り、価格は安値だった前年を上回る見込み。

(3月の野菜の見通し)

(37)337(37)263)									
区分	入荷量(t)			キロ当たり単価(円)			山形県産前年実績		イベメロ
日	前年実績	前年比 見込 (%)	5ヵ年平均	前年実績	前年比 見込 (%)	5ヵ年平 均	前年入荷 量(t)	前年占有 率(%)	
たまねぎ	10,940	101	10,790	95	95	109	1	-	北海道中心の入荷で全体の約8割を占める。北海道産の在庫は平年並み。品質は良好で切り上がりは4月20日頃となる見込み。全体の入荷量は前年をやや上回り、価格は前年を下回る見込み。